

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その1

議員名	件名	要旨
1 政時 喜久美	1. 交際費の支出について (町長)	① 先の3月議会一般質問の執行部答弁で、交際費は町を代表して町長等となっておりますとの答弁の根拠を問う。
	2. 公金の不明金について (教育長)	① 令和5年12月13日に社会教育課内で施設使用料が紛失した事件を役場内の調査はどうなっていますか。また、盗難届を提出した田川警察署の捜査経過はどうなっていますか。
	3. 令和4年度に実施した川崎町地域レジリエンス自立分散型エネルギー設備等導入推進事業の事業効果について (町長)	<p>① 昨年の12月議会一般質問の執行部の答弁で、検査員の経歴を質問したら「検査員の経歴は承知しておりません」との答弁でしたので、再度、検査員の経歴を問う。</p> <p>② 本事業の議会議決（令和4年8月22日議決）時に説明した以下の内容について問う。</p> <p>(1) 年間9万キロワットアワーの電力の削減 (2) 既存の電気量の20%を削減できる予定 (3) 冬灯油ボイラー量約3万8,000リットルの灯油削減は、100%削減 (4) 太陽光で年間7.9万キロワットアワーのエネルギーを生成は、既存のエネルギーの17%を賄う。 (5) 年間約50%以上のCO₂の削減により、年間約220万円の光熱水費削減の見込み。</p> <p>以上が本事業により庁舎及びコミュニティセンターの電力量や光熱水費等の削減ができると説明した内容です。本事業の実施から1年が経過いたしましたので、事業の成果を前年度と対比した資料を基に説明を求める。また、本事業は集中管理システム等を導入していますので、管理の実態とメンテナンス費用が発生していると思っておりますが、その費用額を問う。</p>

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その2

議員名	件名	要旨
1 政時 喜久美	4. 「De・愛」裏に計画しているオートキャンプ場建設計画について	① オートキャンプ場建設の経過と今までに執行した事業費を問う。 ② 今後の計画はどうなっていますか。
	5. 入札のあり方について	① 指名入札等はどのようにして組んでいるのか。
2 手嶋 真由美	1. 災害、防災対策について	① 本町の防災センターの備蓄の中には、スケルトントイレが6個あるが、今後は大規模災害に備え、携帯トイレの備蓄など災害時のトイレ環境の整備の見直しが必要と考える。今後の計画は。 ② 災害時や避難時のトイレの問題で、特に影響を受けられる方は高齢者などの介護が必要な方々です。介護や障害福祉施設における携帯トイレ・簡易トイレ等の備蓄状況を確認し、支援をしていくべきだと考えるが、見解を尋ねる。 ③ 能登半島地震を機に、トイレトレーラーを導入する動きがでてきている。本町ではどのように考えるか。 ④ 災害時に、電気が不通になった際に有効活用できるEV車の導入についてはどうか。 ⑤ 自助について、防災グッズに必要なものがわからないという声を聞いた。庁舎内で、最低限必要な防災グッズの展示コーナーを設けてはどうか。
	2. 町内のAEDについて	① 町の施設内にあるAEDは何個あるか。 ② AEDの使用についての講習会などは、各施設の職員、学校においては、児童生徒に対して行われているのか。 ③ AEDの中に、女性が使用する際には肌を隠し、骨折や出血を伴うときは止血当に使うことのできる三角巾を入れてはどうか。

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その3

議員名	件名	要旨
2 手嶋 真由美	3. 熱中症対策について	<p>① 熱中症による健康被害を防止するための、クーリングシェルターの指定はあるか。</p> <p>② 町民への「熱中症特別警戒アラート」の情報周知はどのようにしているのか。</p> <p>③ 教育現場での熱中症対策はどうしているのか。</p>
	4. 子どもの読書活動推進について	<p>① 川崎町立図書館の蔵書数と利用者数、各学校の図書館の蔵書数と利用者数は。</p> <p>② ブックスタート事業・おでかけ図書館の今後の取り組みは</p> <p>③ 読んだ本の魅力を発表しあうイベント「ビブリオバトル」の開催の考えは。</p>
3 千葉 加代子	1. コンパクトシティについて	① 人口減少や高齢化による問題解決のため、コンパクトシティを取り入れている自治体が増えているが、本町での取り組みは
	2. 高齢者の孤独死について	<p>① 本町の高齢者の孤独化の現状把握は。</p> <p>② どのような対策をしていますか。</p>
	3. 障がい者の合理的配慮について	<p>① 精神障がい者の入院について、市町村長の同意による入院が可能になりましたが、マニュアル等がありますか。</p> <p>② 法定雇用率は2.5%ですが、本町の雇用率は。</p> <p>③ 「地域生活支援拠点等」の設置が努力義務になっていますが、本町の現状は。</p>
	4. 学校の環境整備等について	<p>① トイレの改修工事の進捗状況と今後の計画は。</p> <p>② 空調設備のない教室の各学校の数と今後の対応は。</p> <p>③ 給湯設備の導入は。</p>

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その4

議員名	件名	要旨
<p>4 樋口 秀隆</p>	<p>1. 大ヶ原の農産物生産拡大を図るためには用水の確保が大命題</p>	<p>① 数年後の道の駅の開業に向けて、本町の農産物、新鮮野菜などの必要量として現況の数倍は必要と考える。現況の生産量と道の駅開業に向かった必要量の目標、その計画を問う。</p> <p>② 用水の確保に、井戸や中元寺川からの導水が考えられるが、もうひとつ、野呂ヶ池からの導水は考えられないか。</p>
	<p>2. 高齢の難聴者支援として補聴器支援を</p>	<p>① 高齢者が増えている状況で難聴者の抱えている問題は補聴器の確保であるが、とても高額であるが国などの補助制度は難しいとされている。町独自の支援を考えてほしい。</p>
	<p>3. 今年の猛暑と少雨対策を問う</p>	<p>① 今年の長期気候予想では、過去に例がない猛暑と集中的な豪雨だとされているが雨量は限られた集中的で、夏場から秋にかけては渇水状況になるとの予想であるがどう判断しているか。</p> <p>② この予想に対する準備としては、町民の健康対策と農産物保護が必要であろう。幼児、児童、生徒は特に注意が必要だがその他高齢者も含む町民の健康対策は万全に思うがその準備は。又、農産物の保護も同様である。</p>
<p>5 見月 康一</p>	<p>1. 川崎町の人口減少問題について (町長)</p>	<p>① 人口減少対策の現状と成果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年層の定住化促進策について ・高齢者への対応策について ・教育環境の整備について

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その5

議員名	件名	要旨
6 山下 美穂	1. 高齢者の運転する車の交通事故防止対策について	<p>① 昨今、高齢者が運転する車による悲惨な事故のニュースがメディアで連日のように報じられ、高齢者の運転する車が引き起こす事故が社会問題化しています。このような状況の中、免許の自主返納がふえていていると聞いております。しかし、現実問題として私たちのような地方に住んでいる高齢者は車がないと生活ができないという状況があります。現在、高齢者で運転免許を持っている割合を65歳以上と75歳以上で教えてください。</p> <p>② 運転免許を持っている高齢者に対する安全運転サポートカーの試乗を取り入れた安全運転講習会の開催で、高齢者やその家族に最新の知識と今の安全運転技術の向上を知ってもらい、高齢者の運転する車の事故を減らすことが喫緊の課題ですが、そういった講習会等を検討されているのかお伺いします。</p>
7 川根 節生	1. 老朽危険家屋の対策について	<p>① 本町の老朽危険家屋はどのくらいあるのか。</p> <p>② 老朽危険家屋の所有者は把握されているのか。</p> <p>③ 老朽家屋が保安上危険とみなされた場合、解体等の処置を所有者に通知しているのか。</p> <p>④ 解体に向けて本町として補助等の支援はあるのか。</p>
	2. 消滅可能性自治体から脱却するための対策は	<p>① 子育て支援の充実と強化の取り組みを。</p> <p>② 若年層の定住を図る施策はあるのか。</p> <p>③ 移住定住の促進をどう進めるのか。</p>

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その6

議員名	件名	要旨
<p>8 櫻井 英夫</p>	<p>1. 田川広域行政の改革について (町長)</p>	<p>田川広域で取り組む環境衛生行政に不協和音が生じ、田川の首長、議会議員の争いが司法問題にまで発展し、これら騒動がニュース報道され、田川地区のイメージ低下は誠に憂慮に堪えない状況にあり、広域行政の改革を図るべきである。</p> <p>① 田川6つの一部事務組合に所属し、内2つの組合で長を担う川崎町長が中心となって運営上の問題点を整理し、改革案を議論すべきではないか、見解を問う。</p> <p>② 先の田川地区消防組合議会で、組合構成団体が負担金は出すが後は組合長任せと認識した。執行部たる首長が組合議会議員ではおかしいのではとも指摘したが、見解を問う。</p> <p>③ 一部事務組合の事務事業については、構成自治体として把握できる環境作りをしておく必要があるが、見解を問う。</p>
	<p>2. 北九州地域との政策連携について (町長)</p>	<p>① 3年後の令和9年度に北九州空港が3000メートルに延長され、アジアの貨物基地として期待されている。熊本の半導体工場と北九州空港の中間に位置する筑豊でも、これを視野に入れた動きが見られるが、本町ではどんな対応を考えているのか。</p>
	<p>3. 保学連携の推進について (教育長)</p>	<p>① 中学校視察で「県平均から10P低い学力で入学してくる子どもたちの学力向上は難しい」との切実な声を聞いた。ICTは学習改善に効果を発揮しているが、全国もまたしかり。学力向上の鍵は家庭学習、塾通いにあると言われるが、さらには英才教育にあると考える。この4月より町立の幼保が認定こども園となり、相乗効果を期待している。保育園の年長児から算数、国語学習を始め、小学校入学に備える環境を作ってはどうか。</p>

令和6年度第1回川崎町議会（6月定例会議）一般質問通告一覧表

その7

議員名	件名	要旨
<p>9 杉本 数政</p>	<p>1. 保健センター裏公園及びDe・愛横公園の利活用状況について (町長)</p>	<p>① 保健センター裏公園及びDe・愛横の用地取得費用及び建設事業費はいくらですか。 ② 各々の施設の利用状況はどうなっていますか。</p>
	<p>2. 本町は、消滅市町村に掲げられている中、定住人口増の策について (町長)</p>	<p>① 人口を増やす政策や打開策を考えていかなければなりません、何か計画はありますか。</p>
	<p>3. し尿処理業者の集荷エリア変更に伴うトラブルについて (町長)</p>	<p>① 令和6年4月から田川地区のし尿処理集荷エリアが変更になっていますが、そのことについて町として何か手立てを考えていますか。</p>